

支援プログラム

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービス ここらぼ

作成日 R6 年 10 月 23 日

法人（事業所）理念	一人ひとりの個性を大切にお子さまが持つ強さや自信を育む					
支援方針	様々なプログラムやイベントを通じてお子さまの個性に合わせた療育を行い、日常生活の小さな「できた！」を自信に繋げていくサポートをします。					
営業時間	平日 土曜、祝日	9 時 9	30 分から 00	18 時 18	30 分まで 00	
	送迎実施の有無					
本人支援	健康・生活	定期的な心身の把握(通所時、体温測定)、生活のリズムの安定(定期的な通所)、構造化を意識した指導室のレイアウト・掲示、SSTによる身体的・精神的・社会的訓練排尿、排便コントロールを実施し、習慣を身につける				
	運動・感覚	バランスボールでの姿勢保持、ラジオ体操やボール遊びなどの軽い運動、粘土・スライムによる物質の変化と感覚、音楽に合わせて体を動かすリトミックや運動				
	認知・行動	天気・日付の把握と認知による感覚・数の認知形成、1日の時間帯別活動を示すタイムテーブルの確認による時間の認知形成、ブロック遊びによる空間把握の認知形成小集団でのゲームによる適切な行動形成、認知の偏りの配慮				
	言語 コミュニケーション	朝の会、はじまりの会での言語表出・受容、かえりの会での活動振り返りとその日の気持ちを発表して言語表出・受容				
	人間関係 社会性	見立て遊び、ごっこ遊びの組み合わせ、一人遊び、並行遊び、連合的な遊びの組み合わせ、ルールの理解が必要な遊びや集団活動、季節に合わせた興味などの感性形成のための外出活動				
家族支援	家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 子どもの発達段階での気づきの促しとその後の支援 子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助	移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備 具体的な移行や将来的な移行を見据えた子どもの発達の評価・支援 移行先への相談援助			
地域支援・地域連携	子どもを担当する保健師、相談員、医療機関等との情報連携や調整 子どもが利用する障害児相談支援事業所や障害福祉サービス事業所、その他の障害児通所支援事業所との生活支援や発達支援における連携	職員の質の向上	職員の各種勉強会や研修への参加 児童発達支援管理責任者、強度行動障害者養成研修、中核的人材養成研修等、資格取得の支援あり			
主な行事等	季節の行事、近隣施設・公園への外出活動					



こころらぼ